

研究課題

局所進行下部直腸癌に対する術前治療の現状

研究期間

データ収集期間 2012 年 1 月 1 日 ~ 2019 年 12 月 31 日

データ分析期間 承認日 ~ 2022 年 12 月 31 日

研究機関

地方独立行政法人 市立吹田市民病院 外科

目的

本邦では、腫瘍下縁が腹膜反転部より肛門側かつ、固有筋層を超えて浸潤している直腸癌に対しては、側方リンパ節郭清を伴う total mesorectal excision が標準術式とされている。一方で、近年、欧米における標準治療である術前放射線治療を導入する施設も増えている。

当科でも局所進行下部直腸癌に対し、術前化学放射線療法(GRT)と選択的側方リンパ節郭清(治療前側方リンパ節転移陽性例)を行っている。一方で、高齢者の多い当科では、over treatment は避けなければならず、症例毎に治療方針の策定を余儀なくされることも多い。当科での治療成績を後方視的に評価し、今後の治療戦略を再考したい。

方法

対象は 2012 年 1 月から 2019 年 12 月までの下部直腸癌根治切除症例のうち T3 以深の症例を対象とする。

意義

局所進行下部直腸癌に対する治療成績を評価することで、当科での今後の治療方針を再考したい。

個人情報の保護

本研究では患者様のカルテなどから病歴および血液検査結果に関するデータ収集を行うため、研究対象者のプライバシー保護のため研究の意義や目的、方法、匿名化の確保を行い、研究結果はインターネットのホームページ上に公表されます。研究のために知りえた個人情報は院外に持ち出さず、記録物と合わせて施錠可能な場所に厳重に保管・保存します。データは個人情報が特定できないようにします。また、本研究でのみ使用し研究終了後 5 年間保存しその後個人情報に留意し破棄します。研究結果は学会・論文に発表することもあります。その際も個人情報が特定できないように対処します。当院臨床研究審査委員会の承認を得ます。

問い合わせ等の連絡先

地方独立行政法人 市立吹田市民病院 外科 玉井 皓己

住所: 〒564-8567 大阪府吹田市岸部新町 5-7 電話番号: 06-6387-3311(代表)